

2025年度における事業の概況

経営環境

2025年度は、物価高が長期化するなか、販売価格への転嫁は困難な状況が続きました。

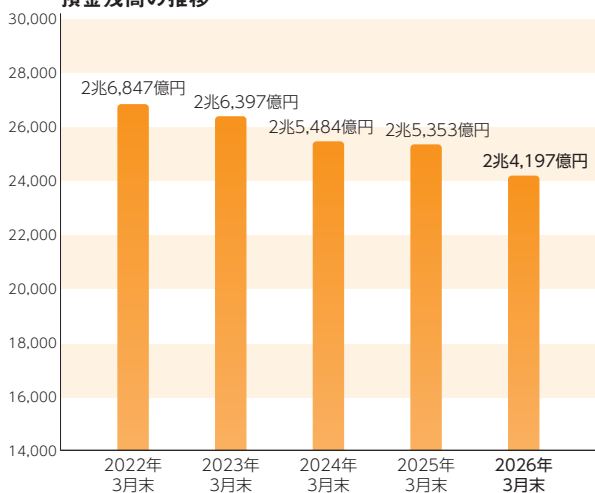
慢性的な「人手不足」や「金利のある世界」に加え、年度前半に突然発表された「米国による関税政策の強化」に翻弄され、景気の先行きはこれまでになく不透明となりました。

そんな中、大阪では「大阪・関西万博」が開催され国内外から多くの来場者をお迎えし、地域経済に明るい兆しが見えました。

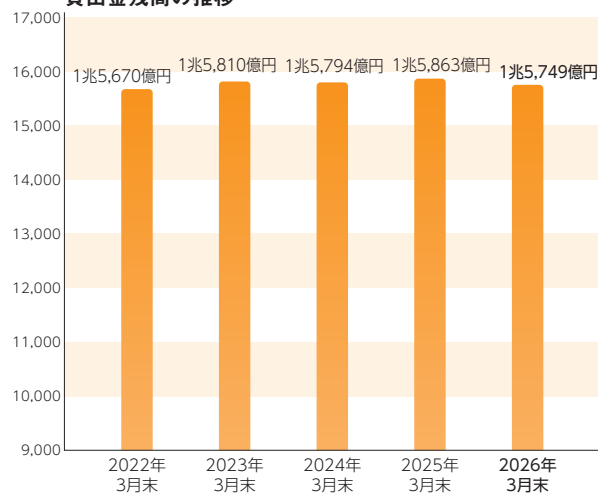
しかし、年度後半には中東情勢リスクによる原油高により幅広い商品に物価高が拡大し、未だ解決の道筋は見通せず、厳しい経営環境が続いています。

業績

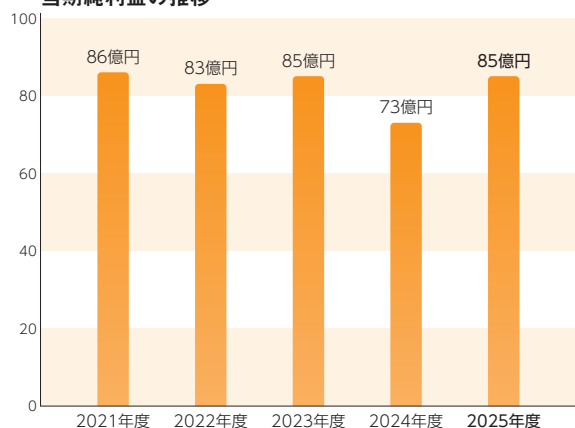
預金残高の推移



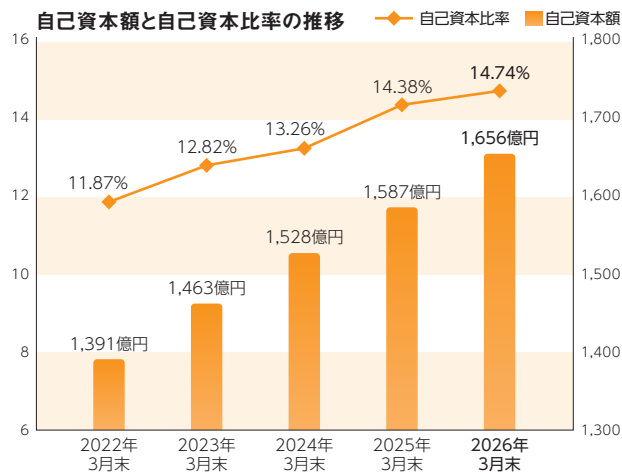
貸出金残高の推移



当期純利益の推移



自己資本額と自己資本比率の推移



対処すべき課題

厳しい経済環境が続く中、昨年、当金庫は新本店ビルやアルカセンタービルがオープンするなど、新たなステージを迎えました。

新しい時代の変化に対応し、伴走支援による深度が高いソリューション活動を展開し、お客さまや地域の課題解決に向け、なくてはならない「だいしん」を目指します。